

第32回桜守プロジェクトを開催！

2月27日(日)に第32回目となる桜守プロジェクトを開催しました。

土師ダム周辺には約6千本の桜の木があり、県内有数の桜の名所として広く親しまれています。

桜守プロジェクトは土師ダムの桜の維持・保育を行うため住民ボランティア参加のもと平成19年2月から活動しており、土師ダム管理所もこの活動をサポートしています。

毎年12月と3月に行っている桜守プロジェクトは、病気になった桜の枝打ち、桜の生育に支障となる木の伐採、下草刈り、桜への施肥等を行います。

今回は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ボランティアの募集を中止し、桜守プロジェクトのスタッフ40名の小規模開催となりました。当日は下草刈り、支障木等の枝打ち及び伐採を行い、刈った雑草や雑木を人力で一箇所に集めバックホウでトラックに積込む作業を行いました。

スタッフの皆様、ご協力ありがとうございました。次回は12月上旬を予定しています。美しい景観を守るため、皆様からの参加をお待ちしています。



支障木の伐採



人力での集草・集木



バックホウによるトラックへの積み込み

放流設備の塗装塗替工事

「オリフィスゲート」

土師ダム管理所では放流設備のクレストゲート、オリフィスゲート、オリフィス予備ゲートの塗装を塗り替える工事を行っています。

1月の初めから2月にかけてクレストゲートの塗装の塗り替えを行い、現在はオリフィスゲート及びオリフィス予備ゲートの塗装塗り替え作業に着手しています。

オリフィスゲートは上流面がステンレス、下流面が鋼鉄で出来ており塗装が必要な下流面のみ塗装を行います。

また、急な出水に備えて2門同時に行わず1門ずつ塗装を行っています。



塗装中のオリフィス予備ゲートの様子



下塗りを行ったオリフィスゲートの様子

土師ダムのリアルタイムの貯水位や流入量・放流量など詳しい情報はこちら

https://www.cgr.mlit.go.jp/haji/rain_data/index.php

土師ダムで定期検査が行われました

2月4日に土師ダムで定期検査が行われました。
ダムが管理者によって適切に維持管理されているか確認する他、ダムの安全性、施設の機能について3年に一度の頻度で検査が行われます。
当日は中国地方整備局長から任命された検査官により、MOE会議で書面検査が行われました。
書面検査ではダムの維持管理に必要な記録簿や平時の点検調査等の資料確認及びダム管理者へのヒアリングが行われました。
さらに、3月17日には検査官が土師ダムに来所しダム施設、貯水池の現地確認による検査が行われる予定です。



定期検査の様子

のどごえ公園の照明設備が新しくなりました！

のどごえ公園の照明設備の老朽化に伴い、公園内にある17灯の照明設備の更新及びLED化工事を昨年の11月から行っていましたが、この度完成しましたのでお知らせします。
照明設備がLED化されることで、従来の水銀灯と同程度の明るさを確保したうえで、消費電力を大幅に抑えることが出来ます。
例年3月下旬から4月上旬にかけて、のどごえ公園では桜が見頃を迎えます。公園を訪れた際には、桜と併せて新しくなった照明設備にもご注目ください。



土師ダムライトアップ照明設備が新しくなります！

土師ダムライトアップ照明設備は、ダムの夜間監視を行う際に必要な設備です。
設備の老朽化に伴い、昨年の12月からLEDへの更新を行っています。
更新工事は3月中旬に完成予定です。なお、照明設備の更新のためライトアップを3月初旬から、数日の間中止します。
暗闇の中で、ダムがライトアップされた様子は、とても幻想的です。照明設備更新後の夜の土師ダムにご期待ください。



八千代湖の水質(1月)

土師ダム湖心の水質(mg/l)

	COD(全層)		総窒素(表層)		総リン(表層)	
環境基準	3.0以下		0.43以下		0.018以下	
12月	2.5	○	0.50	×	0.017	○
1月	-	-	-	-	-	-

ダム周辺の観光客数(1月)

令和4年1月 3,090人
令和3年1月 3,825人



はじ丸くん

国土交通省中国地方整備局
土師ダム管理所

広島県安芸高田市八千代町土師369-24

TEL : 0826-52-2455

E-MAIL : haji@cgr.mlit.go.jp

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/haji>

Twitter : @mlt_hajimaru

「はじまるだより」はホームページ、Twitterにもアップされています。